

## 4 水素利活用による脱炭素地域づくり

津山新八策の4 地域産業が発展する津山へ

### ●水素サプライチェーンの構築

JR西日本と連携、鉄道資産を活用した水素ステーションを設置。燃料電池列車やバス等に対する水素提供の拠点としての活用など地域での水素サプライチェーンを構築。

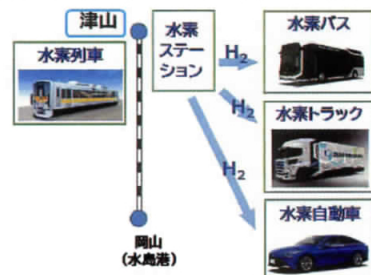
### ●魅力ある仕事づくり

水素エネルギーは次代の新エネルギーとして注目。これを活用した先進技術の開発に携わる仕事と雇用を創出。

### ●公共交通の維持

水素燃料電池列車や水素燃料電池バスの導入に向けた環境を整備。交通分野における脱炭素化、快適性の向上、利用者増加を目指す。

岡山水島～津山地区における水素利活用検討 概要図



## 5 高等教育機関の存続

津山新八策の5 将来を見据えた人材育成を進める津山へ

### ●美作大学公立化の検討

#### ●まちの拠点性と持続可能性を高める

美作大学は、専門職人材の育成だけではなく、地域内の若者流出抑制、地域外からの若者の流入、アルバイトや消費活動による地域経済への好影響など、津山市の拠点性を維持していく上で不可欠な都市基盤。

#### ●大学の存続は地域全体の課題

地域を支えるのは「人」。まちづくりにおいて、高等教育機関の果たす役割は大きい。「大学はこの地域に必要」とあるという信念を持ち、存続と発展に向け取組を進める。

#### ●有識者会議の開催と議論の公開

美作大学の存続と発展に向け、公立化について

有識者参加のもと専門性と客観性を担保しながら、オープンな形で議論を進める。

R7年内には、有識者会議からの報告書を提出いただく予定。



## 国や県とのパイプを生かした事業の推進（一部掲載）

### ■要望活動により、新たに予算化・事業化された国・県事業

|   |                 |                |
|---|-----------------|----------------|
| 国 | ■空港津山道路建設事業     | 7億4千5百万円（R7年度） |
|   | ■地域脱炭素・再エネ推進事業  | 9億4千万円         |
|   | ■自動運転バス実証運行事業   | 5千2百万円         |
|   | ■津山駅バリアフリー化整備事業 | 5億円（総事業費・完成）   |
| 県 | ■上横野兼田線バイパス整備事業 | 28億円（総事業費）     |
|   | ■津山総合体育館改修事業    | 5億円（総事業費）      |
|   | ■津山陸上競技場改修事業    | 4億円（総事業費）      |
|   | ■津山東体育館改修事業     | 1億円（総事業費）      |

### ■開催（開始）が決定した国・県主催事業・新規取組

|   |                                |
|---|--------------------------------|
| 国 | ■インターハイ・ソフトボール種目（R7年度）         |
|   | ■全国近代化遺産活用連絡協議会（R4年度）          |
|   | ■城泊・寺泊による歴史的資源の活用専門家派遣事業（R3年度） |
|   | ■モナコ公国と事後交流型ホストタウン（R3年度）       |
| 県 | ■東京2020オリンピック聖火リレー（R3年5月）      |
|   | ■森の芸術祭 晴れの国・岡山（R6年度秋実施）        |
|   | ■国民保護共同訓練（R5年2月実施）             |
|   | ■第74回全国植樹祭アフター地域植樹（R6年10月）     |
|   | ■トライフープ岡山公式戦県民応援デー（R7年3月ほか）    |

## エリアごとの振興策

加茂・阿波・勝北・久米——それぞれの地域特性や事情に応じた振興策を推進！

### 地域生活拠点づくりの推進

- 消防組合加茂出張所の新築 ●加茂町武道館の大規模改修
- 東西橋の整備 ●R5年7月豪雨災害復旧 ●AIデマンド交通 等

### 産業の振興

- 森林基幹道の整備 ●木材の需要拡大
- つやま和牛のブランド化 等

### 自然を生かした観光・レクリエーションの拠点づくり

- 観光列車の運行 ●津山加茂郷フルマソン全国大会開催
- スポーツセンター体操練習場の空調設備新設 等

高速通信環境  
（光ファイバ網）の  
整備

### 産業の振興

- 営農団体の組織化による生産性の向上 ●勝北マルシェの活用
- 声ヶ峠や塩手池の活用  
（サマーフェスティバルIN塩手等のイベントの開催）等

### 地域生活拠点と小さな拠点との連携強化

- ごんごバスやAIデマンド交通の利便性向上と利用促進 等

### 安全・安心のまちづくり

- 日本原演習場で実施される訓練への対応

### 地域生活拠点づくりの推進

- 地域運営組織による地域活動を支援 ●AIデマンド交通
- R5年7月豪雨災害復旧 等

### 産業の振興

- 農林産物の高付加価値化と商品開発
- 地域外での販路開拓 等

### 自然を生かした観光・レクリエーションの拠点づくり

- あば温泉、あば交流館、阿波森林公園の3施設一体の  
指定管理者制度の継続実施とあば温泉の大規模改修 等

高速通信環境  
（光ファイバ網）の  
整備

### 自然環境の保全、環境負荷の低減

- 久米山の利活用策の検討（久米ロッジ、久米カントリーとの連携）
- 下水道及び合併浄化槽の整備 等

### 地域生活拠点と小さな拠点との連携強化

- ごんごバスやAIデマンド交通の利便性向上
- 倭文診療所の整備

### 自然を生かした観光・レクリエーションの拠点づくり

- 久米市民プールの整備
- 岩屋城跡の歴史的価値の調査 等